

令和5年火災・救急概況

南消防署
1月1日～10月31日

1 南区火災・救急状況

区分 \ 年別	令和5年	令和4年	増△減	
火災件数	41	20	21	
火災種別	建物	28	16	12
	林野	0	0	0
	車両	4	0	4
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	9	4	5
焼損床面積 (㎡)	405	72	333	
死者数 (人)	2	0	2	
負傷者数 (人)	9	5	4	
主な火災原因	放火(疑い含む)	9	6	3
	こんろ	7	2	5
	たばこ	6	3	3
	電気機器	5	1	4
	配線器具	4	3	1
救急出場件数	13,041	12,678	363	
救急種別	急病	9,641	9,321	320
	一般負傷	2,253	2,125	128
	交通事故	378	403	△25
	その他	769	829	△60

2 横浜市火災・救急状況

区分 \ 年別	令和5年	令和4年	増△減	
火災件数 (件)	618	512	106	
焼損床面積 (㎡)	6,354	4,144	2,210	
死者数 (人)	13 (0)	12 (2)	1	
負傷者数 (人)	102	78	24	
救急出場件数 (件)	210,386	200,998	9,388	
救急種別	急病	150,678	143,746	6,932
	一般負傷	36,672	34,909	1,763
	交通事故	7,387	7,281	106
	その他	15,649	15,062	587

* 死者数欄()内の数値は、放火自殺者の内数

3 行政区別火災・救急状況

区分	年別	火災			救急		
		令和5年	令和4年	増△減	令和5年	令和4年	増△減
行政区別件数	鶴見	48	44	4	15,882	15,011	871
	神奈川	37	38	△1	12,948	12,526	422
	西	33	26	7	8,817	8,244	573
	中	70	40	30	15,387	14,443	944
	南	41	20	21	13,041	12,678	363
	港南	21	30	△9	12,698	11,868	830
	保土ヶ谷	25	27	△2	11,401	11,057	344
	旭	39	29	10	13,740	13,229	511
	磯子	16	18	△2	9,708	9,158	550
	金沢	34	17	17	11,316	10,547	769
	港北	64	52	12	16,788	16,109	679
	緑	23	25	△2	9,552	8,922	630
	青葉	33	28	5	12,383	12,319	64
	都筑	26	22	4	9,203	8,545	658
	戸塚	42	49	△7	15,373	14,726	647
	栄	16	19	△3	6,603	6,352	251
泉	24	18	6	8,285	8,300	△15	
瀬谷	26	10	16	7,224	6,923	301	

※本年数値は速報のため、変更することがあります。また、表は前年同時期との比較です。

4 連合町内会・受持消防団別火災件数

連合町内会名	火災件数	受持消防団
太田東部連合町内会	1	第一分団
太田地区町内連合会	3	
寿東部連合町内会	4	第二分団
中村地区連合町内会	2	
蒔田連合町内会	2	第三分団
お三の宮地区連合町内会	3	
堀ノ内睦町連合町内会	2	
井土ヶ谷地区連合町内会	2	第四分団
北永田地区連合町内会	2	
永田みなみ台連合自治会	0	第五分団
本大岡地区町内会連合会	9	
大岡地区連合町内会	1	第六分団
	1	
別所地区連合町内会	2	第六分団
南永田・山王台連合町内会	2	
六ツ川地区連合自治会	2	
六ツ川大池地区連合自治会	2	第一～六分団
連合未加入自治会、その他	1	
合計	41	

～南消防署の業務紹介～

総務・予防課

発行者：南消防署

日時：令和5年10月19日(木)

場所：横浜商業高等学校

内容：1年生から3年生まで全学年を対象に防災指導を行いました。消防法について学ぶ座学に加え、スタンドパイプなど初期消火に関する実技、心肺蘇生法などの応急手当に関する実技の3ブースに分かれて実施しました。当日は消防職員に加え、25名の消防団員の指導のもと、大勢の生徒が真剣に受講していました。

今後は、生徒たちが学んだことを活かして助ける側になることを期待しています。



消防団員による指導の様子



消防職員による救急指導の様子

警防課

日時：令和5年10月16日(月)、17日(火)

場所：横浜市水道局中村ウォータープラザ

内容：ポンプ操法大会を実施しました。本大会は基本的な操法及び正確な動作の習得により、基礎体力と消防活動技術を向上させ、訓練隊員の士気の高揚を図ることが目的で、5年ぶりに行われました。

今回の区大会では11月1日、2日に横浜市消防訓練センター（戸塚区深谷町）において開催される市大会に向けて南消防署の代表を決めました。審査の結果、警防第1係からは大岡消防隊、警防第2係からは南第2消防隊が出場することになりました。

本大会の訓練を通じて身につけた体力や技術は南区の安全・安心を守る力に繋がっていきます。



放水の様子



出場隊の様子（第1係）